

# はっする



福井県嶺南振興局若狭健康福祉センター

## 20件 31人 感染予防は、家庭から 腸管出血性大腸菌症(O157)が県内にて多発しております



感染予防するには、各家庭から次の事項を注意しましょう。

- ① **料理や食事の前には十分な手洗い**をしましょう。
- ② **調理器具は食品ごとにこまめに流水で洗い、熱湯をかけておきましょう。**
- ③ **生野菜は流水でよく洗い、加熱する食品は十分に加熱**（中心部を75℃で1分以上）しましょう。
- ④ **焼肉**をする場合は、生肉専用の箸を用いるなど、**箸の使い分け**をしましょう。



### <腸管出血性大腸菌感染症届け出件数>

		H17	H18	昨年同時期
福井県	発生件数 (件)	18	20	12
	感染者 (人)	25	31	19
全国	届け出数 (件)	3,573	2,139	2,527

※福井県は9月14日、全国は9月10日現在

### 福井県感染症発生動向調査速報【8月】

【 H18.7.30~9.2 】

- ・3類：腸管出血性大腸菌感染症 6件  
(O157：6件)
- 有症者 6名、無症者 3名
- ※管内発生 O157 1件

炎症性腸疾患講演会のご案内  
日時：18年10月6日(金)  
15:00~17:00  
場所：若狭健康福祉センター  
講師：福井県済生会病院  
宗本義則先生 木下充子先生

**多剤耐性緑膿菌(MDRP)**の老人福祉施設等の感染防止を徹底しましょう。

免疫力の低下した人に感染した場合は、敗血症、肺炎等を発症する恐れがあります。

手洗い、消毒の励行、手袋の着用などの標準予防策の徹底が必要です。(関係機関へは通知済です)

### ○ 編集後記 ○

一般家庭でO157が多発しております。高齢者、乳幼児が感染しますと症状が重くなりやすいので、腹痛、下痢など症状がある場合は早めに医療機関へ受診しましょう。(担当 和泉)

発信者 若狭健康福祉センター  
健康増進課 担当 いずみ

TEL : 0770-52-1300

FAX : 0770-52-1058

MAIL : [t-izumi-j8@pref.fukui.lg.jp](mailto:t-izumi-j8@pref.fukui.lg.jp)

○ ご意見・ご感想お待ちしております!